



平成28年3月25日

各位

上場会社名 イリソ電子工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 由木 幾夫  
 (コード番号 6908)  
 問合せ先責任者 取締役 執行役員管理本部長 大江 憲一  
 (TEL 045-478-3111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年8月18日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。なお、配当予想につきましては従来予想(年間60円)から修正ありません。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	7,200	7,200	5,200	454.32
今回修正予想(B)	38,300	6,400	6,400	4,000	349.48
増減額(B-A)	△1,700	△800	△800	△1,200	
増減率(%)	△4.3	△11.1	△11.1	△23.1	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	37,214	6,872	6,909	5,068	442.87

#### 修正の理由

売上高は、車載関連市場において欧米市場は堅調に推移しているものの、主に中国における当社コネクタ搭載数の多い大型SUV等の高級車の伸びが想定より低かったこと、並びに、中国を含むASEAN地区におけるコンシューマー関連市場向け製品の需要減、さらに為替レートが想定より円高で推移したことにより、前回公表値を下回る見込みとなりました。

損益面は、原価低減及び経費削減により営業費用は改善したものの、売上高の減少による影響がそれを上回ったことにより、営業利益並びに経常利益においても、前回公表値を下回る見込みとなりました。

また、日本及び中国において税務当局による調査を受けております。

当社としてはこれまで各国の税制に従い適正な納税を行ってきたと認識していることから、当局からの指摘につきましては見解の相違する部分があるとして専門家にも相談の上、当局と協議は行っているものの、一連の調査の過程を踏まえ、発生の可能性が高いと予想される過年度分の追徴納税を見込み過年度法人税等として計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益が減少することとなりましたので、通期連結業績予想を修正いたします。

※上記の業績予想は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

以上